

まほるば



病院の理念

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います

第72号

2007年6月発行

【コラム】歴史と文化

当院は、明治30年（1897年）に弘前衛戍病院として創立され、今年で110周年を迎えました。明治35年2月1日の八甲田山雪中行軍で「18時頃、山口少佐は衛戍病院に搬送される。」と記録にある衛戍病院とは、当院のことです。昭和11年に弘前陸軍病院と改称し、昭和20年に国立弘前病院に、そして平成16年4月に独立行政法人国立病院機構弘前病院となりました。

地域住民の医療を担うようになった戦後まもなくの頃は、結核や栄養失調、感染症が大部分でしたが、昭和の後半頃からは高血圧やがんが多くなりました。平成に入ると、肥満や高脂血症等の生活習慣病が多くなりました。最近では予防医学の進歩で感染症は少なくな

りましたが、社会全体が高齢化が進んで来ました。高齢化に対応するために建物の構造上で障壁となっているものを取り除くという、いわゆるバリアフリーの概念が病院などの公共施設に取り入れられるようになりました。



当院の建物は築40年以上を経過しており、バリアフリーとはほど遠いところにあります。そこで21世紀の医療に相応しい病院にしようと、職員が一丸となって改築をも視野に入れて検討中ですのでしばらくお待ち願います。院長 五十嵐勝朗

【診療科紹介】“我が診療科、ここが自慢” — 消化器科 —



当科の自慢は、やはり内視鏡です。まず、全大腸内視鏡検査（TCS）が自慢です。要するに大腸を奥まで内視鏡で見るのですが、スクリーニングを含めて全例をTCSで行っているのは県内で当院だけです。TCSは技術的に難しく、麻酔などを使わずに苦痛を与えず短時間で行うには

相当なテクニックを要します。当科では、火・木の午後に検査を行っていますが、お陰様で希望される方も多く、一日15件を超えることも珍しくなく、好評をいただいております。

それから内視鏡治療が自慢です。内視鏡治療と一口に言っても多種多様です。消化管（胃や大腸）の早期悪性腫瘍に対する粘膜切除術あるいは粘膜下層剥離

術。消化管狭窄に対する拡張術やステント留置術。胆管閉塞に対する拡張術やステント留置術。胆管結石を除去する截石術など他にも様々です。これらの治療は、それぞれを得意とする医師は他の病院にもいますが、全てが一流なのは当院だけです。特に胆道系内視鏡は施行する医師が少なく、当院のレベルは東北でも有数です。また、経口摂取不能な方の内視鏡的胃瘻造設術も最近新聞に掲載された最新の方法を県内に先駆けて施行しており、件数も東北一です。

そして、患者数が多いことも自慢です。入院患者数は常に院内でトップです。当科に来られる方が多いということは、私達を信頼して下さっている証と考えております。私達は、皆様方の信頼に応えるよう、これからも診療に精進し、ますます良質の医療を提供してまいります。消化器科部長 中畑 元

夜空にきらめく無数の大輪

— 第2回ひろさき市民花火の集い —



（陸奥新報社提供）

前日までの雨雲を吹き飛ばし、絶好の花火日和に恵まれた6月16日、岩木川河川敷で「第2回ひろさき市民花火の集い」が開催され、昨年より3千発多い怒濤の7千発の花火が打ち上げられました。第16回YOSAKOIソーラン祭りで見事第4位、北海道知事賞を受賞した「花嵐 桜組」と花火の競演は、双方の迫力と美しさが相まって大変見応えがありました。また、全国屈指の花火師が競技会に出品する大玉花火の打ち上げは、様々な趣向が凝らされており、夜空に大きく広がる度に歓声が上がっていました。庶務係 工藤 真淑

いけ花ボランティア



私は、3年前から国立病院機構弘前病院にお世話になっています。

この度、玄関にいけ花を飾らせていただくことになりました。未熟な技ですが、皆様になんとも安らぎを感じていただければと願って生けてまいりますので、よろしく願います。

華道家元 池坊教授 齋藤かちよ

【市民講座】細菌検査の実際

一 食中毒の原因菌をつきとめる 一

実際に細菌検査室で、検査技師がどの様に検査を実施しているのか検査の流れを簡単にスライドを使用して紹介しました。

【培養検査】腸炎（食中毒）の原因菌検索には糞便が検査材料になることが殆どで、使用する培地も種類が多くなるなど実際に現場で使用している培地を紹介しました。

【同定検査】培養検査で検出した細菌の名前を決定する作業のことで、同定する細菌の種類によって使用する同定試薬もそれぞれ違うことなどを紹介しました。

【薬剤感受性検査】検出した細菌にどのクスリ（抗菌剤）が効くかどうかを決める検査です。

【抗原検査】培養等を行わないで、直接検査材料を検査試薬と反応させて原因微生物を決定する検査です。

次に、実例として自分で経験した腸炎（食中毒）の原因菌として代表的な細菌の集落（コロニー）、特に病原性大腸菌や腸炎ピブリオ・サルモネラ菌・キャンピロバクター菌・エルシニア菌・ブドウ球菌・セレウス菌などのスライドを紹介しました。

また、情報提供として、青森県保険環境センターの資料より、ノロウイルスによる食中毒にも少し触れ、

今年は昨年より増加傾向にあるデータを紹介しました。これから気温と湿度が上昇して食中毒時期に入るため、一般細菌と同様にノロウイルスにも十分気を付けてほしいと思います。

最後に、食中毒防止三原則を紹介します。

1. **清潔**（第一に細菌を付けない・手洗い）
施設、調理道具、身支度、手指をもう一度チェックしましょう。
2. **迅速**（第二に細菌を増やさない）
調理したら直ぐに食べることが原則です。
3. **加熱または冷却**（第三に加熱する場合は、十分に加熱して殺菌する）
注意：細菌は、10℃以下では増殖が遅くなり、-15℃以下では増殖が停止します。ただし、細菌は死滅する訳ではないので、食品は早めに使い切りましょう。

臨床検査技師長 高橋 俊英



※ この記事の内容は、去る5月23日（水）に当院で開催した「市民講座」の内容です。
市民講座は、毎月開催しており、誰でも参加できます。

『病院機能評価』を受けました！



5月16～18日の三日間、当院は病院機能評価訪問審査を受けました。これについては3年前に院長からの号令があり、その後、各部署で受審に向けた取り組みを行い、ようやくここに至りました。しかし、職員がその気になって、目の色が変わって来たのは、この数か月といったところでしょうか。当日は、まだいくらか問題を残しての受審となったことは否めません。

審査は7名のサーベヤーによって行われました。職員は、書類等の準備、面接対応と大変忙しく、また緊張しました。サーベヤーの方々は、実に細かいと

ころまで目を通され、また質問され、これは不思議なことなのですが、こちらが自信のない事柄について、特に詳しく聞かれたように思います。でも、全体的には穏やかに、滑らかに進んだのではないのでしょうか。後は、「結果の通知」と「認定」を待つことになりませんが、いくつかの宿題が出されました。これからも問題点の改善の努力を続けなければなりません。

病院機能評価は、特に患者様の視点で「安心と安全を保障する医療」が行われているかどうかを評価するもので、我々が努力すればその分患者様により多くの満足を与えるという褒美が待っています。そして「安心と安全」は、我々職員のためでもあります。頑張りましょう。

それにしても、試験を受けるということは、いつの場合も嫌なことですね。気分転換の暑気払いなんか良いかも知れません。

臨床研究部長 泉井 亮

第1回 弘前病院教育セミナー開催

5月25日（金）、第1回弘前病院教育セミナーが開催されました。この教育セミナーは、当院職員の資質、すなわち知識や技術、社会性や人間性の向上を目指す取り組みの一つとして教育管理委員会が主催するものです。当院では、この他に様々な教育活動が行われていますが、このセミナーの特徴は、特に職種横断的な内容を取り上げることにあります。

さて、今回は第1回ということで職員の心の問題を取り上げ、青森労災病院勤労者メンタルヘルスセンター長の北條敬先生に「医療職場のメンタルヘルス」と題して講演していただきました。対人関係や仕事上のストレスの多い医療職場。心の病を持つ人の実態や同僚としてのその人々への対処の仕方、そして我々の心の健康をどのように維持したら良いかについて先生

のお人柄が滲み出るお話しでした。特に新採用になった職員にとっては、今が面白くもあり、また不安な時期。先生のお話しで随分勇気付けられたのではないのでしょうか。

講演後のアンケートでもそのような感想が多く寄せられました。先生のお話しでは、勉強会や発表会など職員が集まる機会の多い病院では、職員の心の病の発生は少ない傾向にあるとのことでした。当院には勉強会が随分多くあります。ならば皆さんの心も健康かな？

教育管理委員長（臨床研究部長） 泉井 亮



外来診療一覽

◆外来医師診療一覽表 (2007年6月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金
総合診療外来	午前	/	/	大 串 和 久	/	/
内 科		人 見 博 康	小 沢 一 浩	人 見 博 康	小 沢 一 浩	小 沢 一 浩
呼 吸 器 科		山 本 勝 丸	中 川 英 之	中 川 英 之	山 本 勝 丸	中 川 英 之
消 化 器 科		佐 藤 年 信 中 畑 元	佐 藤 年 信 中 畑 元	佐 藤 年 信 中 畑 元	中 畑 元 (藤 田 均)	佐 藤 年 信 中 畑 元
小 児 科		杉 本 和 彦 大 谷 勝 記	野 村 由美子 佐 藤 啓	杉 本 和 彦 大 谷 勝 記	佐 藤 啓 野 村 由美子	野 村 由美子 杉 本 和 彦
外 科		田 澤 俊 幸 三 上 勝 也	高 橋 克 郎 三 上 勝 也	横 山 昌 樹 田 澤 俊 幸	横 山 昌 樹 高 橋 克 郎	三 上 勝 也 横 山 昌 樹
整 形 外 科	午前	柿 崎 寛 近 江 洋 嗣 上 里 涼	柿 崎 寛 奈 良 岡 琢 又 是 田 中 直	柳 澤 道 朗 近 江 洋 嗣	柳 澤 道 朗 又 是 近 江 洋 嗣 又 是 奈 良 岡 琢 哉	柿 崎 寛 柳 澤 道 朗
	午後	/	/	/	/	柿 崎 寛
脳神経外科		/	/	木 村 正 英	/	/
皮 膚 科	午前	熊 野 高 行 鳴 海 博 美	鳴 海 博 美 熊 野 高 行 小 笠 原 寛	鳴 海 博 美 熊 野 高 行 小 笠 原 寛	熊 野 高 行 鳴 海 博 美 小 笠 原 寛	熊 野 高 行 鳴 海 博 美 小 笠 原 寛
	午後	熊 野 高 行	● 手 術	鳴 海 博 美 小 笠 原 寛	● 手 術	小 笠 原 寛
泌 尿 器 科		橋 本 安 弘	橋 本 安 弘	橋 本 安 弘	橋 本 安 弘	橋 本 安 弘
産 婦 人 科		真 鍋 麻 美 工 藤 香 里	佐 藤 春 夫 田 中 加 奈 子	真 鍋 麻 美 工 藤 香 里	● 妊 婦 健 診	佐 藤 春 夫 真 鍋 麻 美
眼 科		蒔 苗 順 義	蒔 苗 順 義	蒔 苗 順 義	蒔 苗 順 義	蒔 苗 順 義
耳 鼻 咽 喉 科		黒 田 令 子 武 田 育 子	黒 田 令 子 武 田 育 子	● 手 術	黒 田 令 子 武 田 育 子	黒 田 令 子 武 田 育 子
放 射 線 科	診 断	佐 々 木 幸 雄	佐 々 木 幸 雄	佐 々 木 幸 雄	佐 々 木 幸 雄	佐 々 木 幸 雄
	治 療	/	阿 部 由 直 (午後)	/	/	/
麻 醉 科		● 手 術	● 手 術	● 手 術	工 藤 明	● 手 術

※学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

【シリーズ】臨床検査のABC⑨ 尿検査について

今回は、〈ビリルビン〉・〈ケトン体〉・〈亜硝酸塩〉・〈白血球〉について詳しく説明します。

● ビリルビン (正常値 陰性 (-))

陽性 (+) の場合は異常です。肝炎や肝硬変といった肝臓のトラブルか、胆道閉塞などが考えられます。

● ケトン体 (正常値 陰性 (-))

エネルギー源である“糖”の代わりに“脂質”が利用されることによってケトン体が増え、尿中に排出されて陽性 (+) になります。下痢・嘔吐など胃腸の消化吸収に問題が発生しているときや、脱水、糖尿病、甲状腺の病気などがあげられます。健康でも、過激なダイエットをしているときや妊娠中に異常値を示すことがあります。

● 亜硝酸塩 (正常値 陰性 (-))

陽性 (+) となれば尿中の細菌が多く、腎臓や尿路 (尿の通り道)

が細菌感染していることになります。ただし、尿を採ってから長時間放置した場合に陽性になることもあります。

● 白血球 (正常値 陰性 (-))

陽性 (+) となれば尿中の白血球が多く、腎臓や尿路の炎症性疾患、感染症を疑います。放っておくと膀胱炎、腎盂腎炎を引き起こす可能性があります。

以上、尿検査でチェックする10項目についての説明は終わりです。尿検査は極めて簡単です。体からの危険信号を見逃さないために定期的に行ってみてはいかがでしょうか？

一般検査担当技師 間山 陽子
川嶋亜矢子



弘前病院創立110周年記念

★ 記念式典・特別講演会・祝賀会

当院では、今年創立110周年を迎えることから、6月1日(金)にシティ弘前ホテルにおいて、創立110周年記念式典等を開催しました。多くの方々に集まっていただき盛会となりました。心より感謝申し上げます。

当日は、記念式典に始まり、東京警察病院長“森憲二先生”を講師にお招きして「医療の新たな出発」と題した特別講演会を開催し、その後祝賀会の開催となりました。祝賀会では、OBの方々や昔の

仲間と懐かしく歓談されていました。

当院は、明治30年の弘前衛戍病院から始まり、弘前陸軍病院、国立弘前病院、独立行政法人国立病院機構弘前病院と名称を変えながら今日に至り、国立病院となってからは62年ですが、これまでの歴史を総括し、弘前衛戍病院からの110周年を記念して開催しました。

また、記念式典の中では、職員表彰(永年勤続)と感謝状の贈呈が行われました。

- ◇ 永年勤続職員被表彰者：75名
30年以上 6名、20年以上 7名、
15年以上26名、10年以上36名
- ◇ 感謝状贈呈：2名、1団体

弘前大学名誉教授 今 充 様
弘前大学名誉教授 佐藤 武司 様
弘前病院ボランティアグループ 様

管理課長 齋藤 侯智

★ 記念講演会

6月2日（土）に弘前市民会館大ホールで、F・ナイチンゲールの研究家である“小南吉彦先生”を講師にお招きして「『看護するということ』—F・ナイチンゲール『看護覚え書』から学ぶ—」と題した記念講演会を開催しました。

1,300名収容の会場は、立ち見まで出る程の盛況でした。ひとえに小南吉彦先生の語られる看護の本質を学びたいとご参集いただいたからだと思います。外来で患者様から「講演会を聞かせてもらいました。」と声をかけていただいたり、看護学生は、「授業で習い、実

習し、今回の講演会によってなお明らかに看護の本質、良い看護とは何を根幹に据えて看護をするのかが明確になった。」と目を輝かせ、また経験を積んだ看護師にとっては、「自分の看護を振り返り、確信と一方でこれからの目指すところをつかみ取れた。」と、多くの学びをいただいた講演会でした。

抛り所をいただいた私たちは、常に「看護になっていたか、看護になっていなかったか」を問い、看護してまいります。

皆様からのご支援をいただいで、記念講演会が盛況となりましたことを深く感謝いたします。 看護部長 高橋 範子



(式典)



(永年勤続職員表彰)



(記念講演会)

【職場紹介】 ボイラー室



私達ボイラーマンの仕事は、故障を出さないことに徹しています。そのためには毎日の点検が何より大事なのです。点検と言っても院内には皆様の生活を支えている様々な機械があり、見る・触るその感触の一つひとつを記録し、前のデータと

照合してその違いを発見します。そうすることにより故障を未然に防ぐことができます。

当院のボイラー室では、日常業務の安全管理は点検に始まり点検に終わるという基本的な考えで進めています。日々点検や週末点検、月末点検を行い、通常の使用や稼働状況の把握に努

めています。

ボイラー室には、ボイラー2基（蒸発量4t毎時）と給湯ストレージタンク2基（給湯量3.23m³）が設置され、各部署に送気・給湯を行っています。その他にも母子医療センターや看護学校生徒寮、中央手術棟、原子力安全対策棟、南病棟、機能訓練棟、外来診療管理棟に機械室があり、冷凍機や熱交換機、冷温水発生機によって冷暖房を実施しています。冷房専用には中央機械室があり、主に東西病棟と外来診療管理棟用に冷房運転しています。また、水廻り関係では水処理室、スプリンクラー棟等もあり、これらをボイラー技士3名で点検管理を行っています。これらは人間同様複雑で繊細な機構を持っており、その日その日でコンディションが違います。それだけに常時ベストの状態

で運転を維持できるよう努めています。 ボイラー技士長 三上 雄司

【ふるさと紹介】 香川県

私の出身は香川県です。四国の右上にある日本一小さな県です。私が幼少の頃は、日本で2番目に小さい県でしたが、いつのまにやら大阪府に抜かれ日本で一番小さな県となってしまいました。

ところで香川と言えば讃岐、讃岐と言えばうどん。数年前、突如巻き起こった讃岐うどんブームで一躍有名になりましたが、実は、かつて讃岐うどんは名物にうまいものなしの代表格のような食べ物でした。香川の人間にとっては慣れ親しんだ味なのですが、他県出身者からは、「ゴムみたいだ」、「だしが薄い」と評判は散々だったように記憶しています。本質的には讃岐うどんのスタイルはその頃と変化していませんが、それでも美味しいと言われています。讃岐の出身者としては複雑な心境です。ちなみに、最近流行りの讃岐うどんの代表的な食べ方とされる

「ぶっかけ」ですが、この食べ方、ほんの10年位前までは讃岐でも殆ど見かけないものでした。バブル期に脱サラしてうどん屋を開業するのが流行った頃、突如として台頭して来た食べ方の様に思います。

なんだか故郷紹介というよりうどんの話になってしまいましたが、私の故郷の記憶はかくもうどんと共にあるのです。



皮膚科医師 小笠原 寛

◆ 苦情相談窓口

患者様やお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談室』のMSW（メディカルソーシャルワーカー）や、院内6か所に設置している『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

◆ 川柳募集

当院では、本誌に掲載する川柳を募集しています。

発行元 **独立行政法人国立病院機構弘前病院**
Hirosaki National Hospital
責任者 副院長 佐藤 年信

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地
TEL0172-32-4311 FAX0172-33-8614
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~hirosaki/>